

名証通信

Communication Letter



◇◇ 上場制度の整備について ◇◇

当取引所では、東京証券取引所（以下「東証」といいます。）において市場区分の見直しが行われることを契機として、市場区分等のあり方についての検討を行ってきた結果、今般、現状の市場第一部、市場第二部及び新興市場であるセントレックスという3つの市場区分を維持したうえで、名称の変更も含め、市場全般にわたって上場制度を見直すこととしました。

見直しにあたっては、当取引所が、国内個人投資家を主体とした市場であること、これまで、わが国個人投資家の裾野拡大及び長期資産形成の促進に取り組んできたこと、また一方で、本則市場においては、東証との重複上場会社が多数存在している状況等を踏まえ、東証の改正基準も参考としつつ、上場基準等の見直しを含む上場制度の整備を行うこととしました。

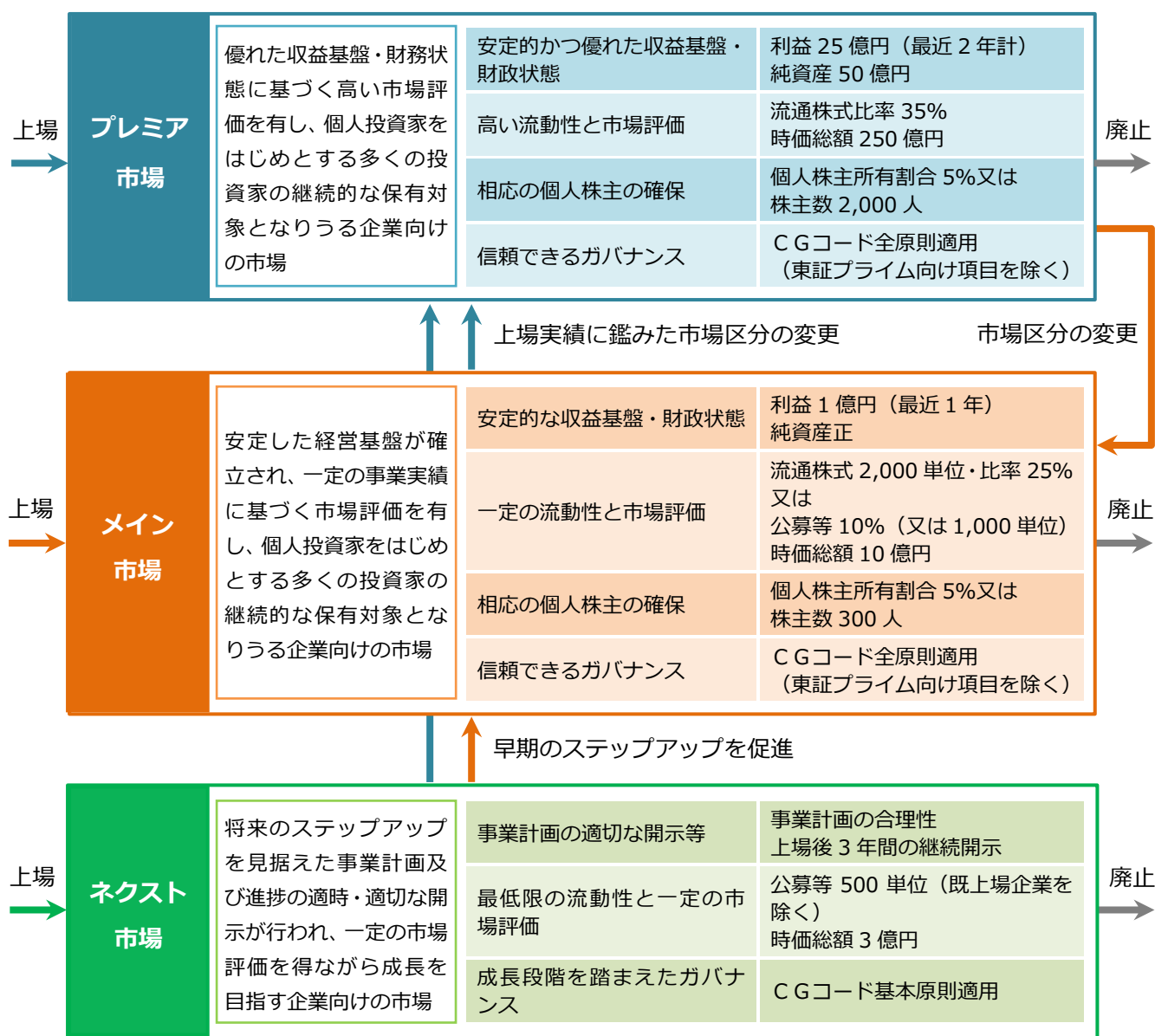
市場コンセプトの明確化と市場区分名称の変更

整備の検討にあたっては、各市場のコンセプトを明確化したうえで、名証市場の特性として、売買が東証のように機関投資家中心ではなく、個人投資家の比重が大きくおよそ8割を占めること、また、当取引所がこれまでもIRエキスポをはじめ、個人投資家の育成・拡大のための諸施策に取り組んできたことを踏まえ、一定数の個人株主の確保を求める維持基準等を導入する一方、機関投資家を意識した基準である流通株式時価総額基準については、引き続き導入しないこととしました。

現在の市場第一部、市場第二部、セントレックスの名称は、2022年4月4日付で、**プレミア市場、メイン市場、ネクスト市場**へとそれぞれ変更し、プレミア市場は、上場基準・維持基準ともに、東証プライム市場とおおむね同水準としますが、コーポレートガバナンス・コード（以下「CGコード」といいます。）のうち、グローバル機関投資家への対応を念頭に置いた英文開示など、**東証プライム市場向け項目については、現時点において適用しない**こととします。一方、メイン市場及びネクスト市場については、おおむね現行どおりの基準とします。

また、**現行の指定替え**（市場第一部から市場第二部への自動移行）は、**プレミア市場からメイン市場への市場区分の変更として制度を継続**しますので、プレミア市場の上場維持基準を満たさなくなった上場会社でも、メイン市場の維持基準をクリアしていれば、上場廃止になることなくメイン市場において上場が継続されます。

なお、この改正の施行日である2022年4月4日の前日における**上場会社は、それぞれの新市場区分（市場第一部はプレミア市場、市場第二部はメイン市場、セントレックスはネクスト市場）で上場が継続**されますので、市場区分の選択や上場申請手続きを行う必要はありません。



新規上場基準・上場維持基準の見直し

各市場区分における新規上場基準及び上場維持基準の概要は、次頁のとおりです。

なお、この改正の施行日に先立ち、2021 年 9 月 1 日以降に行われる新規上場申請及び市場区分の変更申請に対しては、改正後の上場審査基準が適用されます。

また、改正後の上場維持基準は、施行日後においても、当分の間、経過措置（緩和基準）が適用されます。（上場維持基準の各表中の括弧内には、施行日の前日における上場会社に対し、当分の間適用する緩和基準を記載しました。）

【お知らせ】

当取引所では、今般の上場制度整備に際し、関係者向け説明動画を配信するほか、当取引所の上場会社や取引参加者（証券会社）を対象に「オンライン Q & A セッション」を開催するなど、新制度の周知に努めてまいります。

プレミア市場 (現 市場第一部)

項目	新規上場基準	上場維持基準
株主数	800 人以上	800 人以上
流通株式数	20,000 単位以上	20,000 単位以上 (10,000 単位以上)
流通株式比率	35%以上	35%以上 (5%以上)
個人株主基準		個人株主所有割合 5%以上 又は 株主数 2,000 人以上 (-)
売買高・値付率	-	月平均 40 単位以上
時価総額	250 億円以上	100 億円以上 (20 億円以上)
収益・業績	最近 2 年間の利益合計が 25 億円以上 又は 売上高 100 億円以上 かつ時価総額 1,000 億円以上	-
財務状態・純資産	50 億円以上	正
公募	-	-

(注) () 内は緩和基準

メイン市場 (現 市場第二部)

項目	新規上場基準	上場維持基準
株主数	300 人以上	150 人以上
流通株式数	2,000 単位以上かつ 25%以上	1,000 単位以上
流通株式比率	又は 公募等※の実施	10%以上 (5%以上)
個人株主基準	※1,000 単位以上又は上場株式数の 10%の多い方の数以上	個人株主所有割合 5%以上 又は 株主数 300 人以上 (-)
売買高・値付率	-	月平均 3 単位以上
時価総額	10 億円以上	5 億円以上
収益・業績	最近 1 年間の利益合計が 1 億円以上	-
財務状態・純資産	正	正
公募	-	-

(注) () 内は緩和基準

ネクスト市場 (現 セントレックス)

項目	新規上場基準	上場維持基準
株主数	150 人以上	150 人以上
流通株式数	-	-
流通株式比率	-	-
個人株主基準		
売買高・値付率	-	月平均 10 単位以上 又は 値付率 20%以上
時価総額	3 億円以上	2 億円以上
収益・業績	-	上場後 4 年目以降 5 年連続 営業利益・営業 C F が負でないこと * C G 付記企業が対象
財務状態・純資産	-	正
公募	500 単位以上 *既上場企業を除く	-



I R エキスポ 2021 の開催について



昨年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催を中止した I R エキスポについて、本年は、新型コロナの状況次第ではありますが、9月10日(金)・11(土)の両日に開催するべく、現在、準備を進めているところです。

2021年、投資家、挑戦の年。

名証上場企業が吹上ホールに集結!
著名講師による無料講演も聴ける!



IR EXPO 2021

9/10 金 → 11 土

会場

名古屋市中小企業振興会館
吹上ホール

新型コロナウイルス感染予防対策として、事前の参加登録をお願いするほか、入場前の検温、マスク着用、適切な距離の確保など、皆様安心してご来場いただける環境づくりを行って参ります。
なお、今後の感染拡大状況によって開催方法等を変更する場合がございます。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

事前登録制

ウェブサイトで登録受付中

名証IRエキスポ

検索



名古屋証券取引所